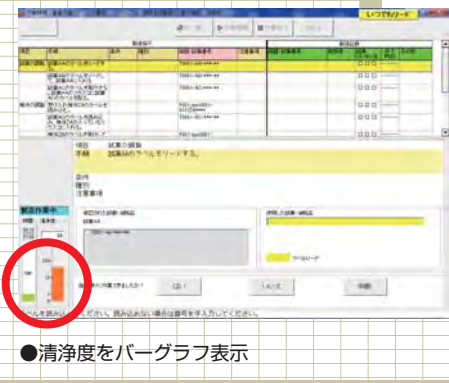


詳しくは、ホームページで panasonic.biz/healthcare/biomedical

モニタリングシステムと連動



- 設備・環境のデータを自動取得、報告書印刷が可能
- バイオハザード対策用キャビネット内の清浄度をリアルタイムでバーグラフ表示

●清浄度をバーグラフ表示

工程は、指図書作成システムで作成したものを取り込み可能

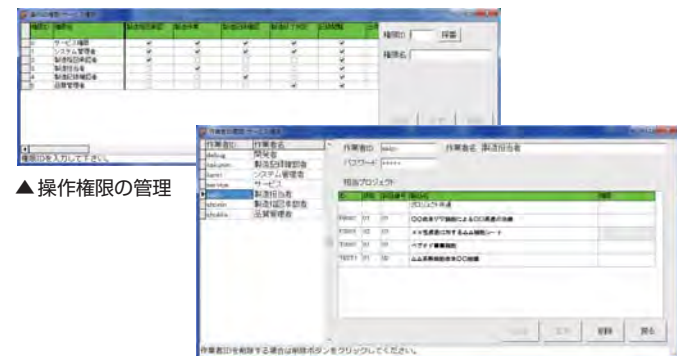


工程指図書は専用の指図書作成ソフトで作成したものを取り込むことが可能で、プログラムに手を加えることなく指図書の作成・変更ができるように設計されています。指図書作成ソフトは、任意のコンピューター（Windows）にインストールが可能です。

*プログラムソフトのカスタマイズも承ります。

作業管理と操作権限の管理

作業者はそれぞれIDとパスワードによって管理されます。また、承認者は製造指図書の承認のみ、製造者は製造作業結果の入力のみ、作業結果承認者は作業結果の確認のみといったように、本システムへ、ログインした作業者の権限により操作できる内容を自動的に制限することで、誤操作を防止します。

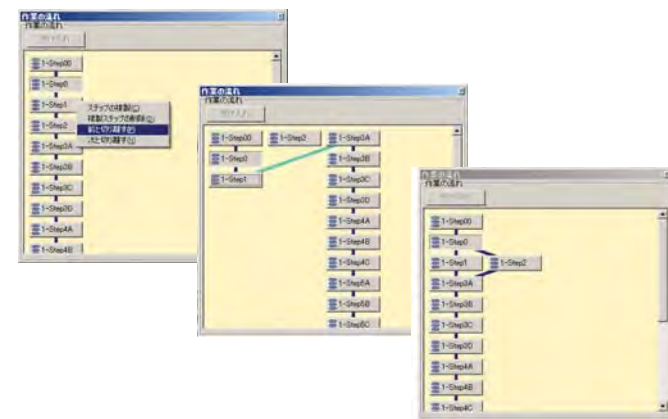


▲操作権限の管理

▲作業者の管理

工程の分岐・統合や複製が可能

今後、細胞培養の工程が複雑化していった場合に備えて、工程の分岐や統合・複製が可能です。これらの組み合わせにより、多種多様な工程に柔軟な対応ができます。



記録の自動化とクリーンルーム内のペーパーレス化を実現



細胞・試薬を2次元コードまたはRFIDで管理

試薬在庫の管理とリストの出力が可能

モニタリングシステムと連動
設備・環境のデータを自動取得、報告書印刷が可能

●お問い合わせは

パナソニック ヘルスケア株式会社
マーケティング本部 バイオメディカ営業統括グループ
〒105-8433
東京都港区西新橋2丁目38番5号 西新橋MFビル

北海道営業所 TEL 011-231-7113 FAX 011-271-0714
東北営業所 TEL 022-266-2131 FAX 022-215-5582
つくば出張所 TEL 029-855-3407 FAX 029-855-3408
東京営業所 TEL 03-5408-7277 FAX 03-5408-0873
南関東営業所 TEL 045-978-5134 FAX 045-978-5150
中部営業所 TEL 052-551-0822 FAX 052-551-3490
近畿営業所 TEL 06-6994-4742 FAX 06-6994-3593
中国営業所 TEL 082-247-7532 FAX 082-240-2701
九州営業所 TEL 092-292-7719 FAX 092-291-5353

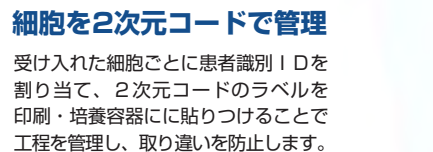
このカタログの記載内容は
2013年7月現在のものです。

1307 A 5840

細胞培養工程管理システムはCPCで行われる細胞培養工程を管理することを目的としたシステムです

試薬在庫の管理とリストの出力が可能

作業で使用する試薬・消耗品にも2次元コードのラベルを印刷し、貼りつけることで使用状況の管理が可能です。また、ここで登録した試薬・消耗品は、リストをマイクロソフト社のエクセルで表示・印刷することが可能です。



細胞を2次元コードで管理

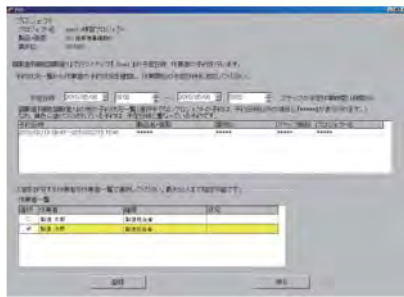
受け入れた細胞ごとに患者識別IDを割り当て、2次元コードのラベルを印刷・培養容器に貼りつけることで工程を管理し、取り違いを防止します。



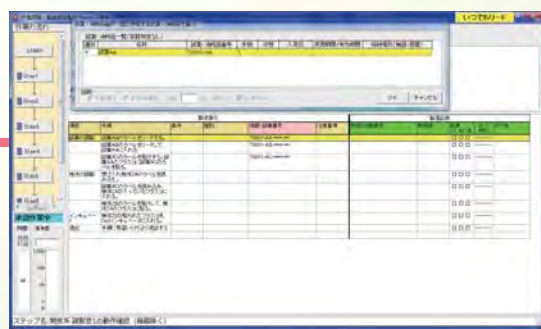
二次元マトリックスコード

コード読み取り機

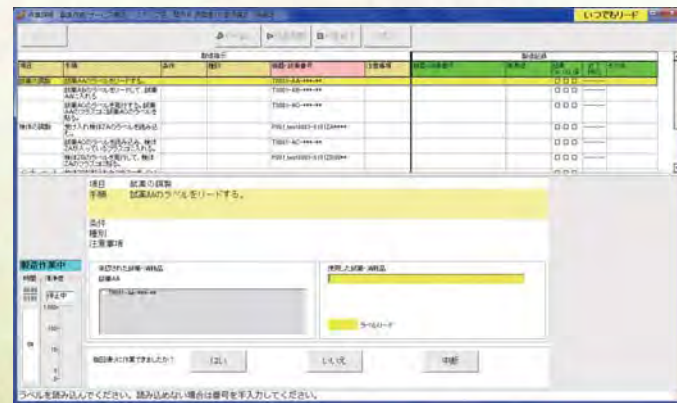
予約



指図の承認



製造作業



記録確認

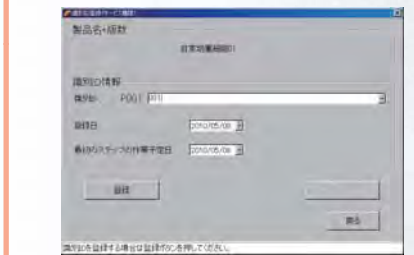


検体の受け入れ

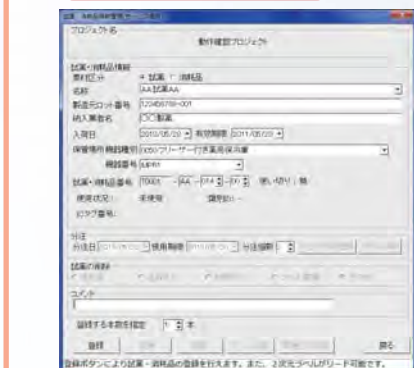


検体の受け入れ

試薬・消耗品の登録



識別IDの登録



識別ID・試薬・消耗品の登録

指図書作成システム



指図書の承認

製造作業

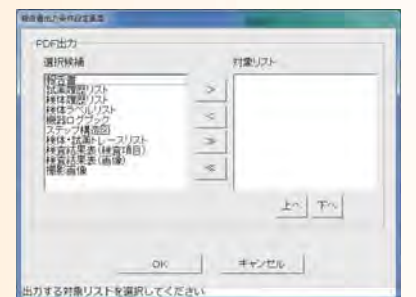
記録確認

報告書印刷

報告書の出力

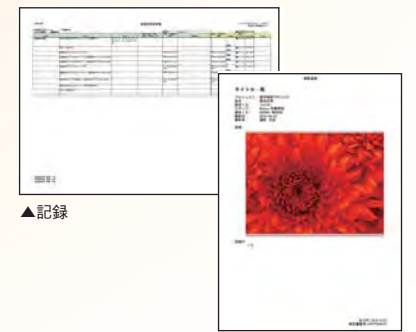
全ての工程を終了した後、製造記録を報告書としてPDFファイルに出力できます。出力される内容は、指図書の結果記録だけでなく、モニタリングシステムからの自動取得による作業中の使用機器の測定値（清浄度、インキュベーター温度、CO₂濃度、保冷庫温度など）を記録書に取り込むとともにグラフ化して出力します。

報告書印刷



▲表紙

▲グラフ



▲記録

▲撮影画像

従来、紙で印刷された指図・記録書をクリーンルーム内へ持ち込んで行っていた製造記録を、コンピュータのタッチパネルモニターで行うことにより、ペーパーレスを実現します。これにより、クリーンルーム内への菌の持ち込む可能性を減らすことができます。

細胞培養工程管理システム

準備

指図書の作成

出荷

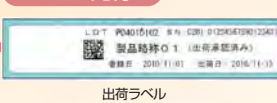
出荷

液体窒素対応の耐低温・耐水性・耐薬品ラベルで長期保存が可能

保存チューブ、マイクロプレート、バイアルピンの各種に対応

※-196℃の超低温（液体窒素）でも割れにくいラベルを採用
※ラベルに日本語のメモ表示が可能

ラベル発行



出荷ラベル